



西与賀小学校
道徳だより

こころん



令和4年5月12日
文責 徳川 知子

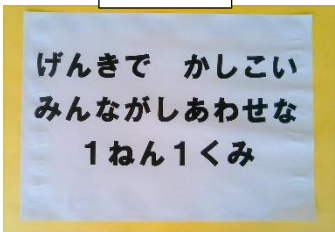


学級づくりで 心育て

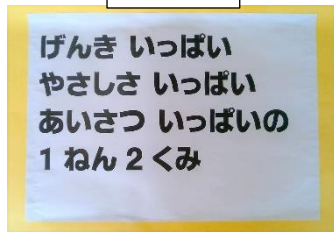
新学期が始まり1ヶ月あまりがたちました。新しい学年になり、新しい学級の仲間と出会うこの時期は、子供たちが心の底から、「よりよくなりたい」という思いを湧かせる成長の時期。

そんな、希望や内なる願いのあふれる絶好のタイミングを生かし、各学級では、よりよく成長するためにどんな学級にしたいかを子供たちと考え、「学級づくりのめあて」をつくりあげ、人権集会の中で発表しました。

1-1



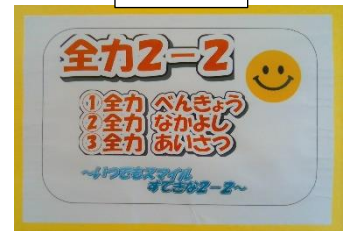
1-2



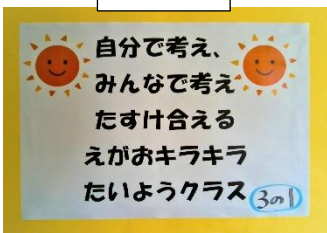
2-1



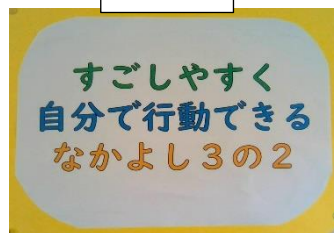
2-2



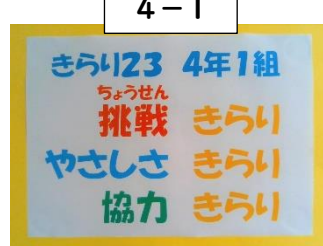
3-1



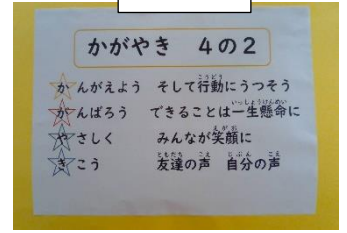
3-2



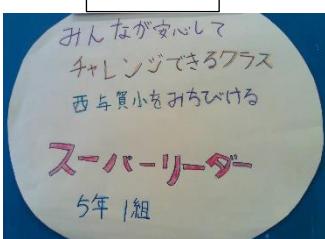
4-1



4-2



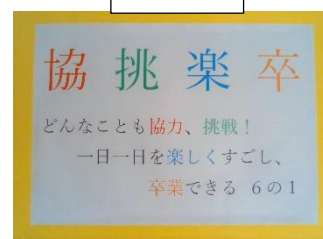
5-1



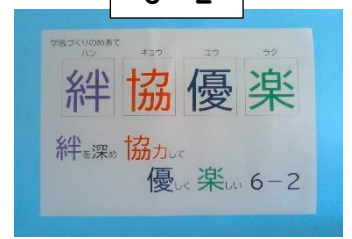
5-2



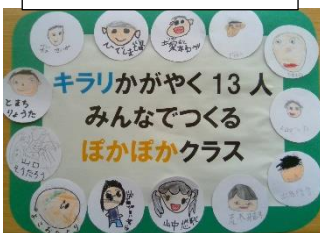
6-1



6-2



ひまわり・なかよし



学校では、子供たちがよりよく生きていくための基盤となる道徳性を育てるために、裏面にある22項目の内容で、年間35時間の「特別の教科 道徳」の授業を行います。しかし、道徳性というものは授業の時間だけで育つものではなく、学校生活全般を通して育っていくものです。

また、学校は集団で学ぶ場です。一人ひとりの学びや成長はとても大切ですが、その一人ひとりが集まって作り出す、仲間の力もとても大切なもので、仲間の力が一人ひとりを支えることにもなります。

これから各学級では、折にふれ、この「学級づくりのめあて」に立ち返りながら、一人ひとりの力とともに、仲間の力を高めることでも、子供たちの心を育てていきます。

「特別の教科 道徳」で学習する内容項目

「特別の教科 道徳」の授業では、年間 35 時間の授業時間で、以下のような道徳的価値について学習します。

| | |
|---------------|--|
| A 自分自身に関すること | ① 善悪の判断、自律、自由と責任 ② 正直 誠実 ③ 節度、節制 ④ 個性の伸長 ⑤ 希望と勇気、努力と強い意志 ⑥ 真理の探究 |
| B 人との関わり | ⑦ 親切、思いやり ⑧ 感謝 ⑨ 礼儀 ⑩ 友情、信頼 ⑪ 相互理解、寛容 |
| C 集団や社会との関わり | ⑫ 規則の尊重 ⑬ 公正、公平、社会正義 ⑭ 勤労、公共の精神 ⑮ 家族愛、家庭生活の充実 ⑯ よりよい学校生活、集団生活の充実 ⑰ 伝統と文化の尊重、国や郷土を愛する態度 ⑱ 国際理解、国際親善 |
| D 生命や自然等との関わり | ⑲ 生命の尊さ ⑳ 自然愛護 ㉑ 感動、畏敬の念 ㉒ よりよく生きる喜び |

道徳も、他の教科と同じように、新しい学年の教科書になっています。どの学年にも上のような内容項目に基づいた教材が載っています。

授業では、これらの教材をもとに、大切にしたいことについて考えます。

時間割に、「道徳」と書いてあった時には、お子さんに、「どんなことを考えた？」って聞いてもらってください。

